

資料提供
令和7年11月4日
課名 自然環境課
担当者 田中
電話 (内)2930
(直)082-511-6705

帝釈峡における落石が当たった可能性がある件について

1 日時

令和7年11月3日(月) 10時30分頃

2 場所

雄橋付近(帝釈第2駐車場から約1km)

3 概要

- 令和7年11月3日(月)10時30分頃、落石が発生した。その際、帝釈峡のガイドの参加者が、男性が倒れているのを発見した。
- 男性はドクターヘリで病院に救急搬送されたが、その後死亡が確認された。
- 付近には50cm程度の落石があり、男性に直撃した可能性があることから、現在警察において調査をすすめている。

4 これまでの県の対応

- 事故当日の午後に、関係機関とともに現地を確認のうえ、雄橋(落石発生箇所)付近(前後約50m程度)について、通行止め措置を実施。
- 死亡された方と落石との因果関係について、警察の調査に全面的に協力。
- 関係市町(庄原市、神石高原町)及び警察・消防などから情報収集。

5 今後の対応

- 引き続き、警察の調査に全面的に協力するとともに、県としても、雄橋(落石発生箇所)付近(前後約50m程度)について、落石の原因の調査を実施し、再発防止に努める。
- 通行止め措置については、当分の間継続する。



※11月3日現在の雄橋付近の状況



※通行止めの状況(奥に見えるのが雄橋)